

## ならちゅうしん経営研究会 例会報告

### 第 395 回 研究会 会員企業訪問

**日 時** 令和 8 年 3 月 13 日(金) 午後 3 時 30 分 ~ 午後 5 時 00 分  
**場 所** 株式会社 クスタ様 本社工場見学  
**内 容** 1部 ご講演  
機械加工部部長 楠田 信介 氏  
2部 工場見学  
鋳物工場・機械加工工場

今回の研究会は、会員企業であります株式会社クスタ様の本社工場を見学させていただきました。

当社は、大正 9 年に楠田清一氏(初代社長)が大阪市で創業、今年で 106 年目を迎える鋳鉄鋳物専門の老舗企業です。

「和と前進」を基本理念として伝統に培われた鋳造技術を活かし、最新鋭の設備を揃え鋳造から機械加工までの一貫した生産体制を取り、より高品質な製品づくりを目指し、次の 100 年に向けて邁進されています。

#### (1 部 ご講演)

冒頭に芳仲会長より「100 年企業は日本全国で 45,000 社あるそうですが、その割合は 2%しかありません。今回の(株)クスタ様は創業 106 年ということで、長い歴史の中で様々な苦労も時代に合った対応で乗り越えられて来たのだと思います。今回は工場の設備も拝見させていただきますが、長年続く企業の秘訣に触れればと思いますし、風土や文化についても勉強させて頂ければと考えております。」とご挨拶をいただきました。

続いて、機械加工部部長の楠田信介氏より、創業からの歴史について時代背景を踏まえてご説明頂きました。

大阪の十三で創業され、奈良県宇陀市は大蔵省所有地の活用としての企業誘致に手を挙げて鋳物専門工場としてスタートされたそうです。

先代社長は、同地において近隣の子供たちに学問を教える等、当時から奉仕精神が強く、地域に根差した活動をされました。

1961 年 10 月にいち早く機械加工部門を立ち上げ、収益基盤強化に務めたことで現在の安定した顧客獲得に繋がっているとのことでした。

また、社内文化についてもお話頂き、『和と前進』という社是を浸透させておられると話されました。経営陣は「清修養信」、清い心を持って修養すれば信用を得れるという精神を重んじ、それを従業員に浸透させている点が印象的でした。

## (2部 工場見学)

2班に分かれて鋳物工場と機械加工工場の見学をさせていただきました。

鋳物の火入れ工程はメンテナンスの為、拝見できませんでしたが、工程について丁寧に説明頂き、会員の皆様は興味深く見学され、質問が多く出ていました。

機械加工部門では、DMG 森精機の大型機械1号機が入っており、近畿地区では当社でしか見学できないような機械であると力説いただきました。

工場内は綺麗に整頓されており、従業員の対応も非常に良かったのが印象的でした。1部で説明頂いた通り、清い心を持って日々仕事に取り組まれていることで信用を得られているという事が伝わり、100年企業の企業文化に触れる非常に貴重な工場視察となりました。

この度は、社長の楠田恵則様を始め、営業部長の楠田清人様、機械加工部部長の楠田信介様、㈱クスダの従業員の皆様、本当にありがとうございました。

## 芳仲会長ご挨拶



## 楠田信介氏ご講演

